

ウェルビーイング指標の策定

ウェルビーイング指標の構成

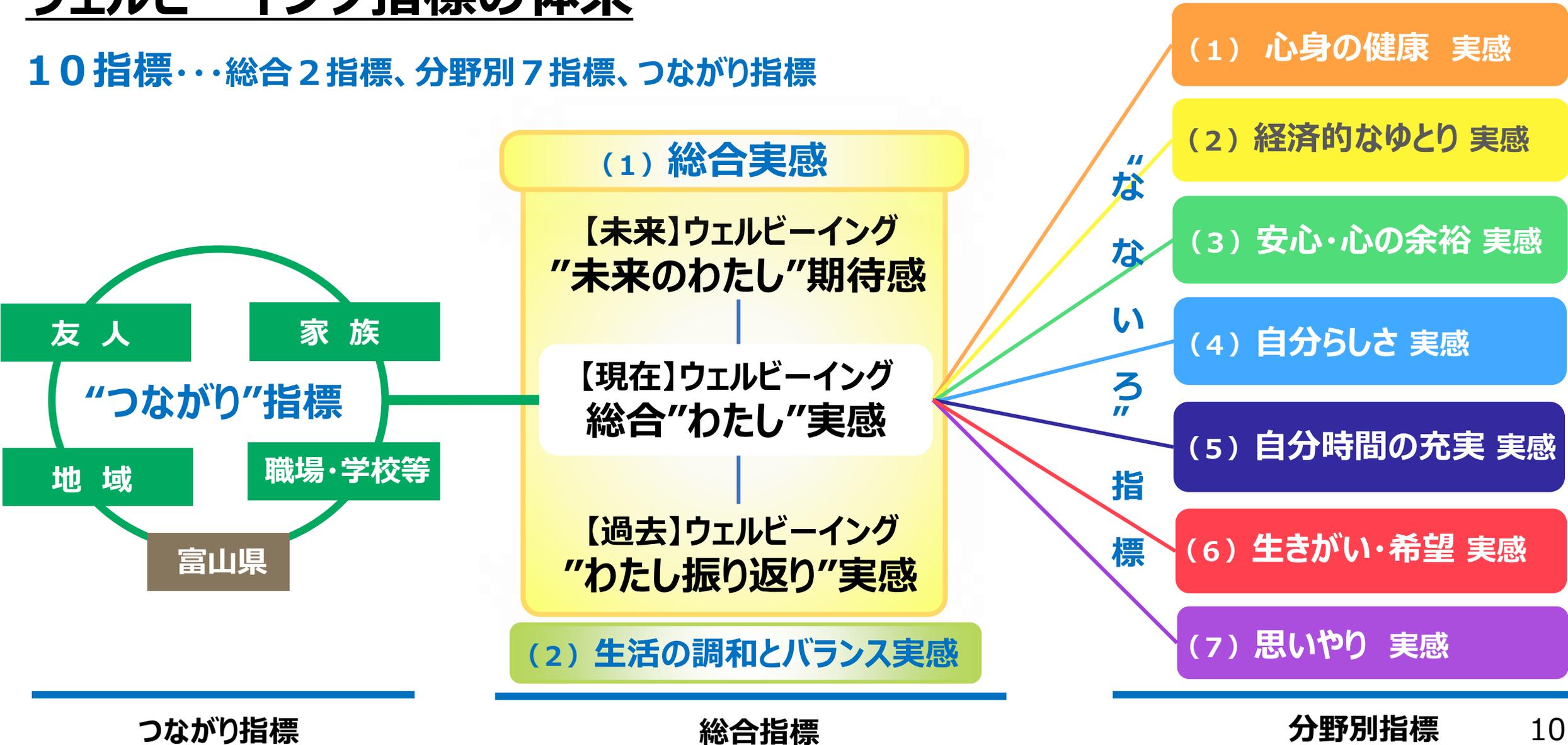
県民意識調査結果を踏まえ、次の3つの区分で指標を整理

- 1 **総合指標** … ウェルビーイングを**全体で捉える指標**
- 2 **分野別指標** … ウェルビーイングを**様々な側面から捉える指標、**
また、**総合指標との関連を評価する指標**
- 3 **つながり指標** … 個々のウェルビーイングを**支え・高める社会的な関係**
(ウェルビーイング環境) **を捉える指標**

ウェルビーイング指標の全体像

ウェルビーイング指標の体系

10 指標・・・総合 2 指標、分野別 7 指標、つながり指標



1 総合指標 – (1) 総合実感

県民意識調査での「総合的実感」を指標化

測定のための設問

最も理想的な生活であると思う状態を**10**、最悪であると思う状態を**0**として、現在の状態を**10～0**の11段階で評価

自分にとって最も理想的な状態（ありたい姿）をイメージし、それに対して

今がどの程度満たされているのか評価を行う

自分自身が基準の総合指標

➡ ウェルビーイング総合“わたし”実感指標

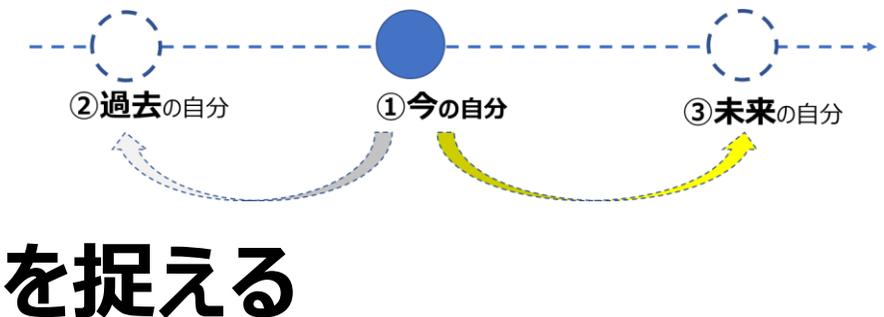
1 総合指標 – (1) 総合実感

また、現時点の実感だけでなく、現在を起点にした、**過去（5年前）**、**未来（5年後）**の評価も行う。

➡ (過去) “わたし振り返り”**実感指標**

(未来) “未来のわたし”**期待感指標**

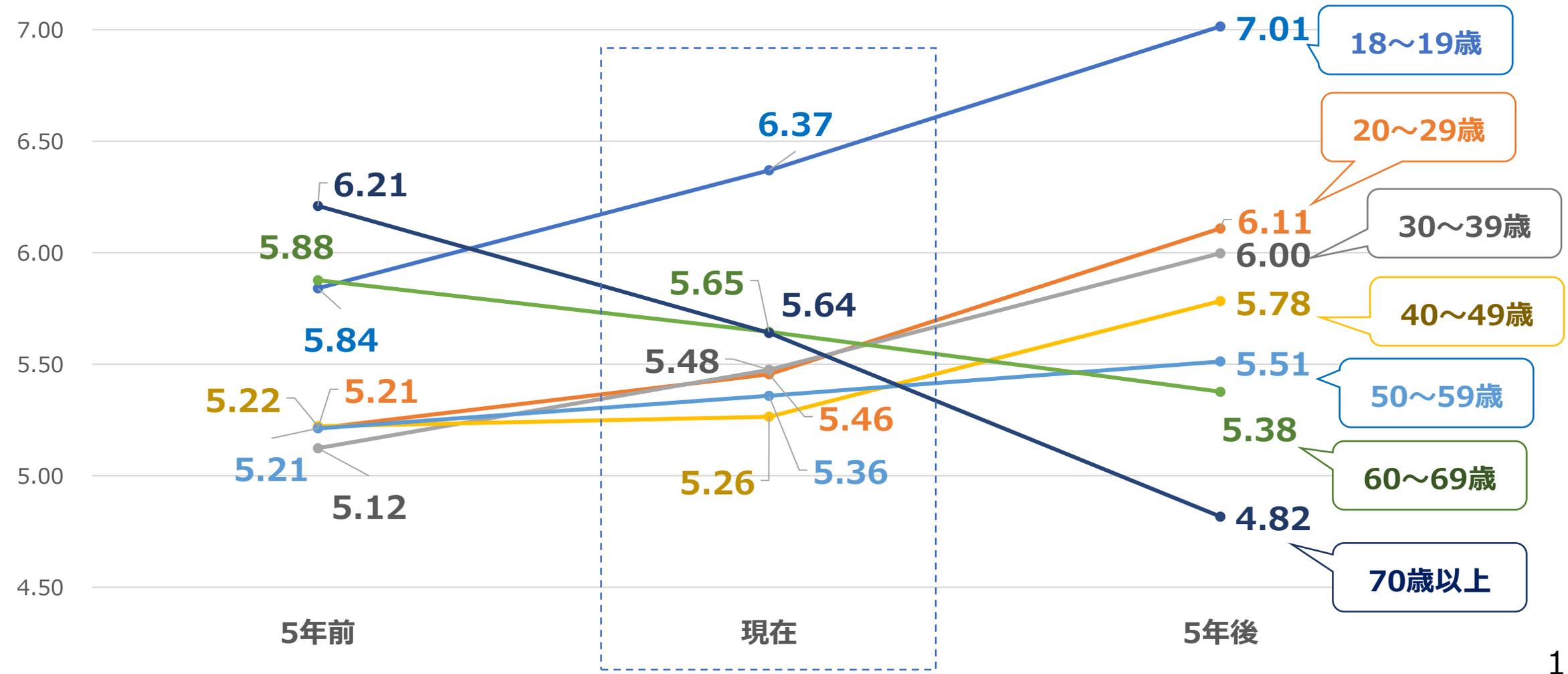
-
- ・時間軸を意識した**持続的な状態**
 - ・**未来への期待・希望の動向**



1 総合指標 (参考)

現況 (参考例：R4 県民意識調査結果・平均値の推移) ※「1年前」の回答結果除く

※平均値だけでなく割合等でも推移を把握



1 総合指標 – (2) 生活の調和とバランス実感

現在の総合実感を、生活全体のバランスや調和の面からも評価

➡ 生活の調和とバランス実感指標

測定のための設問

総合的に、生活が整っている（仕事など社会活動や、余暇活動など、様々な面のバランスや調和がとれている）と感じている。

1

いいえ

2

どちらかと言えば
いいえ

3

どちらかと言えば
はい

4

はい

現況（参考例：R4県民意識調査結果の各世代平均）

（年齢）	総合的に、生活が整っている （仕事など社会活動や、余暇活動など、様々な面のバランスや調和がとれている） と感じている
18～19	3.382
20～29	2.898
30～39	2.772
40～49	2.693
50～59	2.664
60～69	2.801
70以上	2.749